

## マルティネリ・パナマ共和国大統領略歴



1. 氏名：リカルド・マルティネリ・ベロカル  
Ricardo Martinelli Berrocal
2. 生年月日：1952年3月11日（60歳）  
出身地：パナマ市
3. 学歴：  
米国／アーカンソー州立大学ファイエットビル校 経営学士（マーケティング専攻）  
コスタリカ／中米経営大学院（INCAE） 経営学修士（財務専攻）
4. 職歴：  
輸入業者リカマル社（国内有数の民間企業。国内最大のスーパーマーケットチェーンSUPER99を経営）のオーナー。その他にも、Lastigol（プラスチック製品製造工場）、国営テレビ局等にも関与するなど、手広くビジネスを手がけている。
5. 公職及び政治活動：  
1994年－1996年7月 社会保険庁長官  
1998年 民主変革党（CD党：現与党）創設  
1999年－2003年1月 パナマ運河庁理事会議長兼パナマ運河担当大臣  
2004年 大統領選挙にて自らが党首を務める民主変革党（CD）の大統領候補として出馬。同選挙では4位に終わるも、以後「マルティネリ基金」を創設し、奨学金給付などの地道な活動を継続。  
2009年5月3日 大統領選挙で当選  
2009年7月1日 大統領に就任
6. 家族構成：妻マルタ・リナーレス・デ・マルティネリ夫人，2男1女
7. 訪日歴：  
公職としての訪問はないが、ビジネスで20回以上訪れている（東京と大阪のみ）。最後に訪問したのは1992年。
8. 趣味：サッカー観戦
9. 使用言語：スペイン語，英語
10. その他：
  - ・祖父の時代にイタリアから移住したばかりの家系で、パナマの伝統的なオリガルキー出身ではなく地方の農家出身。スーパーマーケット経営者としての経験から、プラクティカル・実利主義的な考えの持ち主である。
  - ・ビジネスマンとしての経験からトップダウンで政治を進めるスタイル。
  - ・2004年に創設したマルティネリ基金により、年間5千人以上の学生に奨学金を付与。